



教区事務所だより

2019 9

〒980-0803 仙台市青葉区国分町 2-13-15
TEL 022-223-2349 MAIL sec.tohoku@nssk.org
FAX 022-223-2387 URL http://nssk-tohoku.com/

東日本大震災被災者支援プロジェクト
TEL 070-5097-7302 (代表・加藤) 070-5017-7301 (長谷川) MAIL sien.tohoku@nssk.org

教区主教動静

- 1日(日) 仙台基督教会 主日聖餐式
- 2日(月) 主教会タスクフォース会議 <管区事務所>
- 3日(火) 礼拝委員会 <管区事務所>
- 5日(木) 神学教理委員会 <管区事務所>
- 6日(金) 聖公会/ルーテル教会協議会 <管区事務所>
- 8日(日) 西の平聖パウロミッション 主日聖餐式
- 10日(火) 教区教役者逝去者記念聖餐式 ・ 常置委員会
- 11日(水) 「東日本大震災を覚えて 午後2時46分の黙想」
- 12日(木) ~14日(土) 聖公会/カトリック合同会議 <長崎>
- 15日(日) 米沢聖ヨハネ教会 主日聖餐式
- 15日(日) ~16日(月) 教区修養会 <弘前>
- 18日(水) 東京教区教役者会講演 <東京・聖アンデレ教会>
- 19日(木) 宣教会議
- 22日(日) 秋田聖救主教会 巡回
- 24日(火) 在仙教役者ミーティング
- 28日(土) 各教会会計担当者会
- 29日(日) 仙台基督教会 主日聖餐式
- 30日(月) 松丘聖ミカエル教会 巡回 ・ 教区展望会議

教区行事・委員会予定

- 3日(火) 10:00 教区教役者逝去記念聖餐式 <仙台・小聖堂>
- 10:30 広報グループ会議・教区報編集会議 <仙台・控室>
- 13:00 史料保全・編纂グループ会議 <仙台・会議室>
- 13:30 協働グループ会議 <仙台・控室>
- 19:00 教育・保育グループ会議 <仙台・控室>
- 4日(水) 13:00 教区会書記会 <仙台・会議室>
- 7日(土) 15:00 教役者聖職候補生後援会会議 <仙台・会議室>
- 10日(火) 17:00 常置委員会 <仙台・会議室>
- 11日(水) 14:30 「東日本大震災を覚えて 午後2時46分の黙想」 <主教座聖堂>
- 14日(土) 13:30 宣教強化資金運用グループ会議 <仁王幼稚園仮園舎>
- 15日(日) ~16日(月) 教区修養会 <弘前昇天教会>
- 19日(木) 15:00 宣教会議 <仙台・会議室>
- 24日(火) 14:30 規則・規程グループ会議 <仙台・会議室>
- 26日(木) 13:30 東日本大震災被災者支援プロジェクト会議 <PJ サテライトオフィス(フランス教会)>
- 28日(土) 13:00 各教会会計担当者会 <仙台・ホール>
- 16:00 教役者聖職候補生後援会会議 <仙台・会議室>
- 16:00 財政グループ会議 <仙台・控室>
- 30日(月) 17:00 教区展望会議 <仙台・会議室>

第 11 回常置委員会報告(8月9日)

1. 報告事項

- ◇主教報告。①動静報告。②教区内諸対応事項について報告。
- ◇常置委員長報告。①教区事務所嘱託職員と8月1日から一年間の嘱託契約を交わした旨報告。②諸対応について報告。
- ◇奉仕職養成委員会報告。「一日黙想会」実施報告。
- ◇鶴岡聖公会の信徒数減少による教会維持管理等について現況を報告。

2. 協議事項

- ◇「原発のない世界を求める国際協議会」提言および管区「原発プロジェクト」からの提案について。管区総主事陪席のもと、「福島週間(仮称)」設置について、東北教区としての協働・協力について協議。今後の方向性を確認。
- ◇宣教強化資金融資申請案件について。能代キリスト教会「台所・トイレ及び廊下・更衣室拡張増設工事」について、宣教強化資金運用グループからの上程事項に関し、同グループに再検討を要請することを確認。ならびに法規や教区規則にある「用途変更届」の申請については不要であることを確認。
- ◇東北教区業務組織及び業務分掌規程の見直しについて。規程に欠けのある点や想定した動きになっていない点を改めるため、改訂に着手することを確認。
- ◇主教諮問事項。管区のプロジェクトへのメンバー派遣について協議。

第 6 回宣教会議報告(7月16日)

1. 報告事項

- ◇常置委員会より。①仙台市まちづくり政策局 定禅寺通活性化検討会参加について。②管区からの「ハンセン病療養所内教会の歴史・記録等の保存のお願い」について。③奉仕職養成委員会報告。「せみなりお青葉シリーズ2」発行について。教役者研修会開催予定について。④鶴岡聖公会の降雪期管理、礼拝等について。
- ◇総務・管財グループより。盛岡土地境界線測量について。
- ◇宣教主事より。東日本大震災被災者支援プロジェクトメンバー補充について。
- ◇財政主事より。2020年度予算策定の日程確認。
- ◇教区事務所主事より。①嘱託職員雇用更新について。②2019年度決算見込みについて。

2. 協議事項

- ◇「教区事務所だより」と「あけぼの」の部数・配布対象の確認、調査、および編集内容の仕分けの明確化について。

諸 連 絡

- ◇9月28日(土)13時より、主教座聖堂 仙台基督教教会にて各教会会計担当者会が行われます。会計担当者の方はご予約ください。詳細は教会宛お送りしている案内をご覧ください。
- ◇6月号より『教区事務所だより』は教区ホームページからも閲覧できるようになりました。ぜひご利用ください。

管 区・他 教 区

- ◇日本聖公会人権セミナー 9月4~6日(金)
〈熊本聖三一教会〉
教区より人権担当 林国秀司祭とハラスメント防止担当者が参加いたします。
- ◇北関東教区聖職按手式 9月18日(聖霊降臨後第14水曜日/秋期聖職按手節)
〈高崎聖オーガスチン教会〉
司祭按手 執事 マルコ 福田弘二

人 事 (8月19日付)

- ◇東日本大震災被災者支援プロジェクト:信徒1名をメンバーとして委嘱する。

訃 報

- ◇主教 パウロ 仲村實明師父(沖縄教区・退職)は、去る8月10日(土)、逝去されました(91歳)。同師父の魂の平安をお祈りいたします。

9月教区関係教役者記念聖餐式

9月10日(火)10時~	主教座聖堂
司式: 教区主教	説教: 司祭 李 贊熙
宣教師 Miss Ellen McRae	1921年9月06日逝去
執事 森 録次郎	1934年9月10日逝去
司祭 結城 光雄	1973年9月10日逝去
司祭 James Chappell	1954年9月16日逝去
主教 田崎 安男	2009年9月22日逝去
伝道師 高橋 菊代	1954年9月23日逝去
司祭 志賀 清光	1935年9月25日逝去
司祭 助 釜 范 東 祐	2002年9月27日逝去

◇規則・規程グループ

規則・規程グループの働きは、旧教務部の働きを受け継いだものです。その名の通り教区の規則や規程に関する
ことを取り扱うことが主たる働きです。日本聖公会法規が改正された時に教区の規則・規程と比較検討すること
や、「この規則は現状に合わなくなっているのではないか」ということを検討すること、各部署や教会などから
「この部分について見直しをしてほしい」などの依頼を受けて検討します。その結果を常置委員会、各部署等に
報告・再検討した後に改正の必要があるときには、教区会に議案として提出いたします。今年は東北教区規則が
改正されたことと、東北教区業務組織及び業務分掌規程が改正されたことを受けて、諸規則・規程を見直し、そ
の内容や用語に齟齬がないか、また各規則と規程間にも齟齬がないかを見直ししています。細かく、気を使う作
業です。

規則・規程は、普段必要がないと目を通す機会が少ないかと思います。また、教役者と信徒代議員以外の方は
お手元に日本聖公会法憲法規、東北教区規則・規程集をお持ちではないでしょう。普段はあまり気にかける必要は
ないのですが、管区も教区、教会もそれらの下に動いています。たまに目を通してみると、もしかしたら「ここ
はこのように変えたほうが良いのでは」「この点に関しての決まりがない」ということなどに気が付かれるかも
しれません。そのような声が聞こえてくることも期待しています。規則・規程には対外的役割もあり、役所や会
社の規則・規程と同類のものではありますが、ただ管理するためだけではなく、より良い教会を築いていくため
の道具のひとつとして、規則・規程を捉えていただけるとありがたいと思います。

◇教育・保育グループ青年部門

8月10～12日に盛岡の聖パウロ幼稚園を会場にして行われた青年キャンプは、皆様のお祈りのもと無事終了
いたしました。久しぶりに開催された青年キャンプは、教区内教会と保育園から総勢16名の参加者が与えら
れ、17の保育園を持つ東北教区ならではのキャンプになったのではないかと感じています。ご加勢頂き、ま
た物心両面でお支えくださった皆様、ありがとうございました。

9月29日には教育・保育グループとして小名浜聖テモテ教会を訪問し、青年活動をアピールする予定です。
小名浜聖テモテ教会の皆様よろしくお願いたします。

◇教区展望会議

今年度の教区修養会まで、いよいよ2週間となりました。おかげさまで多くの参加者が与えられ、メンバー
一同大変楽しみにしております。今回は下記3点を目標に、ミッション・ステートメント案が『私たちのミッシ
ョン・ステートメント』となるようともに学んでいきたいと思ひます。

- ・2つのキーワードである“献げ出す”と“開く”について分かち合いの時を持つ
- ・参加者の全員が教会の垣根を越えて本音で語り合う
- ・ミッション・ステートメント（宣教方針）案を自分たちのものにする

また、閉会礼拝では「み言葉の礼拝」を献げます。修養会での恵みを分かち合うとともに、今後ますます増え
るであろう「み言葉の礼拝」の豊かさを信徒と教役者がともに分かち合い、各教会での礼拝につなげていけれ
ばと考えています。